

<3学期も落ち着いて取り組んでいます>

冬休みが終わり、3学期が始まって1週間が経ちました。暦の上では新しい年が始まったわけですが、学校では年度のまとめの学期となりました。

3年生は私立高校の入学試験への挑戦が始まり、結果を待っているところです。生徒たちの様子を見ると、それぞれ目指す進路に向かって頑張っていることが分かります。

教室を巡ってみると、1・2年生も1時間1時間の授業にしっかりと取り組んでいる姿が見られます。

学校全体が落ち着いて学習に取り組んでいる状況であり、新しい年も順調にスタートしていると感じています。

始業式では学年ごとに、

3年生－ **有終の美を**

(進路も含め中学校生活のまとめをしっかりと)

2年生－ **自覚と行動** (最上級生となる自分の役目や進路について考え、実践する)

1年生－ **自立の心** (模範となる先輩となるために、独り立ちしていく)

というようなことを話しました。

厳しい寒さがまだまだ続きそうですが、この寒さを乗り越えて、全員が希望に燃える春を迎えられるようにしていきたいと思います。3学期もご協力のほど、よろしくお願いいたします。



<真剣に学習する3年生>

<冬の中体連総体 … スケート競技から>

中体連の総合体育大会と聞くと夏の真っ盛り、暑い中での大会を思い浮かべますが、冬に開かれる総体もあります。

本校ではスケートに取り組む姉妹がいて、先日スピードスケート県総合体育大会に出場しました。

以下にその結果を紹介します。



<力走する両選手>

女子総合(学校対抗)	第6位
梶瀬ななみ(2年)	女子1500m 第4位
〃	女子1000m 第7位
梶瀬あかり(1年)	女子1000m 第6位
〃	女子500m 第7位

※ なお、両名は1月30日(金)から長野市で開催されるスピードスケートの全国中学校総合体育大会に出場する予定です。

※裏面へ

<書き初め大会・・・日本の文化を身に付ける>



<全員が真剣でした>

1月9日(金)に1年生の書き初め大会が行われました。午後の2時間を使って「不言実行」の四文字に挑戦しました。余裕を持って書けるように、各クラスの教室の他に少人数教室や多目的室も使いました。

全生徒が私語をすることなく、集中して長い条幅用紙に向かっていました。

こうした集中の瞬間を作り出す書道は、日本の文化として素晴らしいものだと感じます。

生徒たちは何枚か書いたものを見比べて、一番できのよいものを真剣に選んでいましたが、その姿が印象的でした。

3年生は高校入試があるので書き初めは冬休みの宿題でしたが、2年生は14日(水)に学年一斉に書き初め大会を実施する予定です。

私たち日本人が外国の方と交流する時に、誇りを持って紹介できる何かを持っているということは大切なことだと思います。書道もそうした誇れる日本文化の一つです。

生徒たちには、今後も書道に興味を持ち続けていってほしいと思います。



<集中の一瞬>

<生徒朝礼 - 120本も牛乳が残っている!?!>

1月13日(火)の朝行事で生徒朝礼が行われました。

この日は給食委員会と、JRC委員会の発表がありました。

給食委員会の発表は、給食にかかわるクイズが何問か出題され、その答えを生徒に考えてもらうという内容でした。

「冬場は牛乳を残す人が多いですが、1日あたりおよそ何本くらいが飲まずに返されるのでしょうか？」という質問がありましたが、その答えは約120本というものでした。冬は気温が低いので牛乳も飲みづらいと思いますが、全校生徒が約400人ですからかなりの残量です。成長期に必要なカルシウムを摂るのに適している牛乳なので、頑張って飲んでもらうと嬉しいです。少しずつ口に含んで飲むと、温かい感じになって飲みやすいのでは…。

また、「サラダを残す人が多い。」という答えのクイズもありました。給食の献立は栄養のバランスを考えて作られています。好き嫌いなく食べるようにしましょう。



<JRC・書きそんジロー君から>

次にJRC委員会からは、“書きそんジロー”君が登場し、家の中に眠っている書き損じハガキを募集することが伝えられました。

書き損じハガキ11枚で、途上国では子どもがひと月学校に通えるそうです。お正月は年賀状のやりとりをする時期でしたから、書き損じのハガキや余ってしまった年賀ハガキがあるかもしれません。その他にも、ふだんの生活の中で書き間違えたハガキがどこかに置いてあったら、ぜひ寄付をお願いします。

無駄になりかけたものが、世界の子どもたちのために活用され

ることになります。
給食・JRCの両委員会から意義ある発表があった生徒朝礼でした。



<給食委員会から>